



第77回(2022年度第8回)

極限宇宙研究拠点 (CORE-U) Seminar

Date : 8/Dec./2022 (Thur.) 12:50-14:20

Place: 対面 広島大学先端研 N404 (最大36人)
オンライン (ZOOM (リンクは以下) 最大100人) 開催

Speaker : 大野木 哲也 教授 (大阪大学)

Title: フェルミオンの質量がゼロになる理由は何か？

Abstract:

従来、フェルミオンの質量がゼロになることはカイラル対称性が保証していると考えられていた。しかし、近年様々な次元や対称性を持つトポロジカル物質の境界にエッジモードとして質量ゼロ粒子が出現することがわかって来た。そこでは、カイラル対称性ではなく、トポロジカル物質系全体の対称性に対するバルクとエッジ間での量子異常の相殺が重要である。本セミナーでは格子QCDで用いられるドメインウォールフェルミオンを用いて量子異常がどのように表されるかをいくつかの例で議論する。

-----**zoom link**-----

<https://us04web.zoom.us/j/79254631569?pwd=EK7RG0vEx7XizabqfK80HKJtMx69YX>

.1

ミーティングID: 792 5463 1569

パスコード: 9aT16u

広島大学極限宇宙研究拠点 (Core-U)

セミナー 世話人 山口頼人、水野恒史、両角卓也 (morozumi (at) Hiroshima-u.ac.jp)

共同セミナーの出欠はZoomチャット機能でとります。(対面の人はその場で)

セミナー終了後一週間以内に 理学部A202 両角まで。サインをします。